



【編集】
富山国際大学
現代社会学部

富山国際大学

東黒牧ニュース

Toyama University of International Studies

浦山隆一先生の最終講義



1月29日（木）、本学東黒牧キャンパスにおいて、浦山隆一教授の最終講義がありました。浦山先生は、2007年富山国際大学地域学部に着任され、2008年から現代社会学部教授として教鞭をとって来られました。

最終講義では、30年以上にわたる研究の中から、「沖縄の聖域空間」、「沖縄における住居・集落の固有文化が持つ環境観と空間構成技術」「琉球の近世計画村落における環境観と村立ての空間構成原理」についてお話をいただきました。沖縄独自の空間や風水、生活環境などが意味するものを読み解くことによってわかってくる原理などについて教えていただきました。さらに、講義を通して、実際に現地に通って現場で空間全体を把握することの大切さや、自分で調べることの大切さについても教えていただきました。

最後に、浦山ゼミの4年生が花束をお渡しして感謝の気持ちを表しました。浦山先生は、来年度は本学の客員研究員として、研究活動を続けられます。先生のご健勝とさらなるご活躍を心よりお祈りいたします。



（文・写真：高橋ゆかり）